令和6年度事業報告（自　令和6年4月1日～至　令和7年3月31日）

1．人材の養成に関する育英事業（公益目的事業1）

【貸費生　実績推移】　　金額単位：千円

年度	応募人数	採択人数	貸費者数	年間貸費額	貸費残高(期末)
平成 29	18	18	67	29,280	186,845
平成 30	17	17	62	26,700	179,767
平成 31	18	18	53	22,380	169,073
令和2	7	7	46	18,840	157,943
令和3	3	3	34	14,700	141,431
令和4	10	10	27	12,240	122,342
令和5	15	15	32	14,460	111,597
令和6	6	6	26	11,760	102,165
令和7	8	8	30	14,160	

【若葉給付生　実績推移】

年度	応募人数	採択人数	給付者数	年間給付額	基金残高(期末)
平成 29	17	2	2	480	
平成 30	12	2	4	960	
平成31	17	3	7	1,680	
令和2	7	1	7	1,680	
令和3	3	1	7	1,680	4,493
令和4	9	2	5	1,200	5,394
令和5	12	2	5	1,200	6,296
令和6	4	3	7	1,680	6,715
令和7	6	4	9	2,160	

【課題と対応】

・6 年度（募集は 5 年度）の応募人数は大きく減少。対策として 7 年度（募集は 6 年度）は応募期間の延長、各学校の担当教諭との情報交換を実施。応募者数と、採択数とも若干増加となった。

・若葉給付にかかる基金残高は、当面給付原資に不足は生じない見通し。

・7 年度は、学生支援機構の先行募集（4 月には案内交付）に合わせて、募集開始を 4 月 1 に設定。

2．文化財の維持・管理および公開事業（公益目的事業2）

（1）国指定重要文化財「丙申堂」と国登録有形文化財「無量光苑釈迦堂」の入場者数推移

年度	丙申堂	釈迦堂	合計	前年比
令和1（コロナ発生）	9,094	7,559	16,653	
令和2	3,461	2,672	6,133	37%
令和3	3,675	2,561	6,236	102%
令和4	5,408	4,232	9,640	155%
令和5	6,026	4,712	10,738	114%
令和6	7,443	5,625	13,068	122%

【課題と対応】

・団体客の減少の影響は大きく、来館者の大幅回復には、なお時間を要する。

・2 人または 1 人の来館が 7 割（県外割合は 8 割超）を占めることから、HPや SNS（YouTube やインスタグラムなど）のコンテンツ拡充を図り、発信力を高める。（ご来館カードの来館動機を参考）

・入場者に占めるキャッシュレス割合は、13%～16%台で推移。

（2）イベントについて（主なもの）

・令和6年5月30日　吉田サチ子　キルトの世界（日本のいろ、絹物語）（～6 月 9 日）

7月21日　芭蕉小祭り　吟行俳句会

9月6日　カジミールリベルスキー＆吉田達也　ジャズコンサート

9月8日　「中村天風の人生哲学（その入門）」 講演会　御橋廣眞理事長

10 月 3 日　「革・糸・布遊び 2024」 岩谷純子氏ほか（～10 月 10 日）

10 月 5 日　丙申堂での「読書会」

10 月 18 日　上田純子＆ウィル・オッフェルマンズ　琵琶とフルートジャズコンサート

11 月 16日　東京大学文学部鶴岡セミナー（前日に致道館高校で特別講座開講）

・令和7年3月 8 日　鶴岡雛物語（～4 月 3 日）　入場者は 520 人（前年は 583 人）

参考：令和 7 年 11 月 15 日（土）　第 3 回東大文学部セミナー開催予定

３．山林を活用した地球環境保全事業（公益目的事業3）

（1）藤沢（船見台林道）の山林で開催している森林体験学習会（春にキルト展があり、年 1 回開催）

・令和 6 年 10 月 27 日（土）　参加者 17 名（前年 8 名）　インストラクター1 名　スタッフ8名

・昼食はケヤキの森

※鶴岡市の後援を頂き、市内小学校の 4 年生全員に、学校経由で案内を実施し、本事業の周知を図った。

（2）山林の整備事業

・整備事業業務委託先の(有)グリーンサービス羽越に、引き続き当該業務を委託した。

・（株）エスフォレストと立木売買契約締結により、芦ノ平沢（村上市）の杉材を市場に供給した。

・令和7年1月、出羽庄内森林組合と森林経営の課題と森林経営委託契約再締結（令和5年3月期限）について、協議を開始

４. **土地、建物の貸与事業（収益事業）**

（1）基本財産の土地、建物を（株）庄交コーポレーション、鶴岡地区医師会、（株）荘内ハウジング、社会福祉法人月山福祉会他に、また特定資産の駐車場を一般利用者に賃貸した。運用財産の土地、建物（銀座通り旧金屋リビング）及び隣地駐車場は、庄内文化センターに賃貸した。

なお、同センターへの賃貸は令和 7 年 3 月 31 日で終了となった。

※例年通り上記収益事業の収益金から、日本仏教研究のため、東京大学文学部印度哲学仏教学研究室に対し 50 万円を寄附した。 また、日本仏教史研究講座、特に聖徳太子講座開設等の運営資金として、公益財団法人中村元東方研究会東方学院へ同様に 40 万円を寄附した。

以上